

ICT 端末の効果的な活用に向けて vol. 2 Windows OS(Microsoft) 編

発行：釧路教育局教育支援課義務教育指導班

令和3年7月29日(木)、釧路管内の教諭を対象とし、1人1台端末を活用した分かる授業づくりや主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりについての理解を深め、指導力の向上を図ることを目的に、白糠町立庶路学園の3名の先生方を講師として1人1台端末の活用に係る研修会 Windows OS (Microsoft) 編を開催しました。本研修会における説明や演習の内容等について紹介します。



【説明・演習】「日常の授業で使えるアプリの活用方法について～Microsoft Teams の演習～」

講師：白糠町立庶路学園主幹教諭 後藤 雅裕 先生
教諭 森谷 昌弘 先生
教諭 伊藤 誠 先生

【Teams 使用に向けた準備】

- ①投稿機能やチャットを使い、Teams に慣れる
 - ・自由に活動させることがポイントになる
- ②注意事項を指導する
 - ・具体例を示しながら指導する
- ③授業の導入で、投稿機能を意見交流に活用する
- ④全体で共有したくない内容については、教師と児童生徒の1対1のチャット機能を使用する

③投稿を使って意見交流

Microsoft365 の概要

- ・常に最新版の Office を使用できる
- ・複数のデバイスで使用できる
- ・場所を選ばずに作業できる
- ・メールアドレスと携帯電話の電話番号、学校の公式ホームページ等があれば教育機関向けに無償でライセンスを取得できる



Teams の概要

- ・グループチャットをベースとし、グループのメンバーとコミュニケーションを取ったり、共同作業をしたり、ファイルの交換をしたりできる
- ・1対1のチャット、オンライン通話ができる
- ・教育機関用は、クラスというチームをつくることができる



Teams の授業における活用について

【Word を使った同時入力】

- ・道徳科の導入などで、氏名の入った表をあらかじめ作成しておくことにより、児童生徒の考えを明確に共有・交流できる

【Excel を使った同時入力】

- ・数学科の確率の授業などで、氏名及び数式を入力した表をあらかじめ作成しておくことにより、集計数値をリアルタイムに変化させることができる

【Forms の活用】

- ・アンケート等の入力結果を瞬時に集計できるとともに、Excel に出力できる

【Class Notebook の活用】

- ・黒板のように使用することで、対面の授業に近い形でオンライン授業ができる
- ・教材を保管したり、児童生徒に資料を提供したり、生徒の取組の様子をリアルタイムで閲覧したり、教師と児童生徒が共同作業をしたりできる

参加者による意見・感想

- ・非常に参考になりました。2学期からの実践につなげたいと思います。
- ・Teams の使い方だけではなく、小・中学校においてどのように活用されているのかについて理解することができました。高等学校でも活用に向けて頑張っていきたいです。
- ・実際に使ってみることで、効果を確かめることが大切であることを改めて実感することができました。
- ・説明だけではなく、チャットや共同編集など、演習をしながら Teams の活用について学ぶことができたのでよかったです。